

八郷伝報

発行所

茨城県八郷町役場
発行責任者 岩本佳之
印刷所 飯島印刷所

町の人口

男 14,083
女 14,568
計 28,651
世帯数 5,718
(8月1日現在)

子ども会の幹部講習会開く

137名の子ども会代表が参加

子ども会の幹部を集め、一泊二日の日程で講習会を開きました。
本年度ですでに七回目を迎えた子ども会の幹部講習会には、八月五日から十日までの六日間、老人福祉センターに、子ども会の幹部五、六年生一三七名が三班に別れて参加した。



↑ 誓いのことばをのべる柿小の広瀬君
↓ ゲームを楽しむ幹部たち



この子ども会幹部講習会は社会福祉協議会が主催し、指導には社会教育係があり、リーダーには八郷高校生がなり、子ども会の進めかたゲームの方法、歌の指導などを行ない、立派な幹部を養成しようというものです。

一日目は九時から受け付け、十時から開講。開講式には町長はじめ教育長、土浦社会福祉事務所長が出席してあいさつをのべた。このあと日程の説明があり、午前中は親睦パーティーやゲームを練習した。

午後は、話し合いや歌の練習も行なった。また、夜にはキャンプファイヤーを囲んで楽しいひとときをすごしました。

二日目は、五時に起床朝のつどいのあと朝食をとり、話し合いやゲームを行なった。また二日間、いっしょに勉強した友だちと記念撮影をしたりお別れパーティーを行ない最後に閉講式を行なった。

泊二日の講習会を終った。こうして二日間、老人福祉センターで、団体生活をしながら、ゲームや話し合いがつけられ、リーダーづくりを行なったわけですが、今後この子どもたちがよりリーダーとなって、子ども会をさらに発展させてほしいものです。

青年学園生55名

町内の優良農家で実地研修受ける



実地研修する学園生
— 大字下林で —

青年学園が七月二十六日開かれ、学園生五五名が出席、講義を受けたり優良農家の訪問などを行なった。午前中は、八郷公民館で石岡改良普及所の久重普及員から「稲作診断」についての講義を受けたあと、大字柿岡字館の水田で、稲作の実地指導があった。

午後からは、研修の場を町内の優良農家にうつし、午後一時半から大字下林の土師茂治さんのブドウ、加工トマト、陸稲のマルチング栽培を見学、その後二時半から大字下林の鈴木守之輔さんの花づくりやきのこ栽培を見学した。学園生は、栽培方法などを受講したあと、突っ込んだ質問をしたりして、熱心に実地研修を行なった。

道路や有線の障害防止に

「こさ払い」をねがいます

最近、道路に草木がおおいい繁り、交通の大きな障害となっており、交通事故の原因ともなっています。このたび各地区ごとに、こさ払いをお願いしましたところ、皆さんの協力によりまして、たいへん道路がきれいになりました。

しかしながら、まだ実施されていない所もほつぽつ見受けられますので、完全に実施されるようご協力を願います。

なお、これから台風シーズンにはなりますと、小枝などが有線放送電話線にふれ故障が増加しますので、こさ払いをあわせて実施されるようお願いいたします。

町内6カ所を舗装

今後も引き続き実施

自動車の増加とともに、道路もよくなりなればなりません。町では、町道の舗装をすすめています。このほど町内の六カ所、総延長一、二五五メートルの舗装を完了しました。

町道舗装

- ▷ 柿岡地内(上宿~下宿線)
延長 120m、幅員 2.5m
工事費 25万円
- ▷ 中山地内(仏生寺~中山線)
延長 100m、幅員 2.7m
工事費 25万円
- ▷ 川又地内(川又~農協線)
=写真=
延長 175m、幅員 6m
工事費 103万円
- ▷ 柿岡地内(柿岡~小幡線)
延長 380m、幅員 4m
工事費 190万円
- ▷ 大塚地内(大塚~小見線)
延長 240m、幅員 3m
工事費 80万円
- ▷ 真家地内(竹の内~神影線)
延長 240m、幅員 3.7m
工事費 110万円



芦穂 保育所10月に開所

それぞれ60名を募集

町では児童福祉行政の一つとして、年次計画により保育所の増設を進めてきました。が、本年度はさらに、芦穂と瓦会に二つの保育所を設置することになりました。

すでに保育所を設置することについては、議会において条例の改正も行なわれ県の認可も受けました。

保育所の開所は十月一日を予定していただいま準備を進めており、芦穂、瓦会の保育所とも旧中学校の一部を改造して使用することになります。入所児童の定員はそれぞれ六〇名で、保育には、所長、保育(三人)給食婦、使丁さんがあたり

入所の基準

- ▽ 入所児童の募集は、九月中旬ごろ次のような入所基準にもとづいて申し込みを受け付け、申込者については、選考委員会を開いて選考を行なうことになっていきます。
- ▽ かわいい入所手続きなどについては、のちほど区長さんを通じてお知らせいたします。
- ▽ 入所の基準
- ▽ 幼児の母親が昼間家庭のことで仕事をすることが普通なので、その児童の保育ができないとき
- ▽ 幼児の母親が昼間家庭で幼児とはなれて日常の家

事以外の仕事をする

- ▽ 普通の仕事で、その幼児の保育ができないとき
- ▽ (しかし、父親がその仕事に従事して、かつそのための使用人がいる家庭はのぞかれる)
- ▽ 母親の死亡、行方不明などの理由により母親がいないとき
- ▽ 母親が心身に障害があったり、病気であったり、出産の前後でその幼児の保育ができないとき
- ▽ その幼児の家庭に長期にわたる病人や、心身に障害のある人がいるために母親がいつもその看護にあたり、その家庭の生活が支えられないとき
- ▽ 火災や風水害などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したためその復旧の間幼児の保育ができないとき

永久選挙人名簿へ登録できる人
 九月一日までに満二〇歳になる人(昭和二十三年九月二日以前に生まれた人)
 今年の六月一日までに本町に住所を移転してまだ届け出をしていない人(この場合には、前の住所からの証明書が必要です)
 公民権が停止されていない人で、九月一日までに復権される人

以上の人たちが、登録をすることができ、九月二十日以降に行なわれる選挙について投票ができます。

九月八日から九月十四日までには縦覧期間です。申し出をされた人は、自分が永久選挙人名簿に登録されたかどうかを確認しましょう。

九月二日以降に申し出をしますと、登録は十二月になつてしまいます。すぐに登録の申し出をしてください。

かわいいことは、選挙管理委員会にお問い合わせください。

永久選挙人名簿
登録してない人は
9月1日までに

「計画」と「意向調査」

『基本構想』樹立

ここにのせましたのは、皆さんからの「私の田園都市計画」と意向調査の集計で、配布部数5,581、回収部数2,104で、回収率は38%でした。

なお、田園都市計画では多くの希望や夢を書いていただきましたが、同じような意見はまとめまして、おもなものをのせました。なお、意向調査については結果を%であらわしました。

- ▷農家との対話をもっと多く行なうべきである
- ▷農機具の修理センターを設けるとともに、整備員を増加して要求にこたえてほしい
- ▷料金の安い理髪所をもうけてほしい
- ▷ライスセンターを設置し、大型機械の導入により共同化または、協業化をはかってほしい

その他の設計

将来の町づくりについての意見として、とくに多くくださったものが、農業を生かした観光開発でした。そのほか、農家所得の増大や出稼ぎ労働力の活用など、広い範囲にわたっています。

- ▷田園都市センターを建設してほしい
- ▷富士山を森林公園とし、あわせて総合施設をつくりたい
- ▷現在の林道を観光道路に改良し、八郷観光協会の名でおおいにPRして、柿、栗、みかんなどを名産とする観光事業を開発すべきである
- ▷農家所得を500万円から1,000万円ぐらいに引き上げ、都会と同じ水準にするよう町及び農協の努力を願いたい
- ▷意識の改善と因習の打破をはからなければ、本当の田園都市は生れないと思う
- ▷社会福祉の向上、青少年対策、婦人労働の軽減、交通事故防止の施策を積極的に進めてほしい
- ▷農繁期には、給食センターから栄養満点の食事を配給す

るようにしてほしい

- ▷第2種兼業者は土地を専業者にゆずってほしい
- ▷加波山ろくに広大な牧場をつくりたい
- ▷山間を利用して楽園地の造成（みかん狩り、きのこ狩り、わらび狩り）などをしてはどうか
- ▷出稼ぎにでる者の耕地を、町または農協が借り、出稼ぎに行けない人に貸してほしい

意向調査

この調査は、町が田園都市計画を考えるうえの参考にするために行なった調査で、

- ① 社会、生活環境施設に対する改善要望
 - ② 農業経営、生活環境に対する要望
- の2つのアンケートについてまとめたものです。

種目 \ 順位	1	2	3	4	5
道路の改善	71%	9%	7%	5%	2%
交通の改善	4	21	7	8	6
通信施設の設置	4	21	17	13	13
教育施設の設置	3	9	11	9	7
医療保健施設の設置	6	12	14	11	8
社会教育施設の設置	2	8	15	13	11
労働施設の設置	0	1	3	5	5
衛生施設の設置	5	7	10	11	10
上下水道施設の設置	2	8	8	10	12
娯楽施設の設置	1	3	5	11	17
火葬施設の設置	2	1	3	4	9

設社に会、ついで生活環境要望

種目	1	2	3	4	5
道路の改善	71%	9%	7%	5%	2%
交通の改善	4	21	7	8	6
通信施設の設置	4	21	17	13	13
教育施設の設置	3	9	11	9	7
医療保健施設の設置	6	12	14	11	8
社会教育施設の設置	2	8	15	13	11
労働施設の設置	0	1	3	5	5
衛生施設の設置	5	7	10	11	10
上下水道施設の設置	2	8	8	10	12
娯楽施設の設置	1	3	5	11	17
火葬施設の設置	2	1	3	4	9

今年も八月十三日の野田部落の検診を皮切りに結核検診を始めました。

これは、結核の早期発見早期治療を目的に毎年行なっているものです。「自分は大丈夫だ」といわず進んで受けてください。



自分のために
進んで検診を

8月の納税
町民税 第2期
国保税 第2期
水陸稲 共済掛金
夏秋蚕 繭
有線放送 使用料

種目	順位	1	2	3
交通の改善				
バスを通してほしい	33			
バスの回数増加を	64			
その他	3			
衛生施設の設置				
し尿処理施設がほしい	55			
ごみ処理施設がほしい	44			
その他	1			
教育施設の設置				
幼稚園がほしい	45			
施設備品の充実を	52			
その他	3			
社会教育施設の設置				
充実した公民館がほしい	30			
研修所がほしい	11			
部落集会所がほしい	58			
その他	1			
上下水道施設の設置				
簡易水道がほしい	25			
下水道を整備してほしい	74			
その他	1			
娯楽施設の設置				
公園がほしい	13			
観光開発をしてほしい	41			
総合運動場がほしい	11			
児童遊戯施設がほしい	34			
その他	1			
労働施設の設置				
授産所がほしい	39			
職業紹介所がほしい	58			
その他	3			

境に農業経営、生活環境

種目	順位	1	2	3
道幅を広げる	47%	8%	10%	
区画整理を行なう	14	20	14	
農業機械を入れる	2	8	14	
土地改良を行なう	15	25	13	
交換分合をやる	9	16	13	
果樹をとり入れる	3	6	9	
家畜(乳牛、豚など)を入れる	7	11	14	
特殊園芸をやる	2	5	12	
その他	1	1	1	

■今後の農業の改善について
経営面積を増加したい38 協同して経営改善を図りたい43
数人で土地をだしあい法人経営を進めたい 19

■農業経営や生活環境をよくするための家について
家の移動 家の大きさ
自力でも行なう 11 大きすぎる 16
金を貸してもらえば行なう 22 ちょうどよい 62
建て直すときは動かしたい 37 小さい 22
動かさない 30

■家の構造 宅地の利用
今のままでよい 30 農作業に使用する 44
改善したい 70 畜舎をたてる 23
庭園化する 30
その他 3

■農村に古くから伝わる因習について
簡素化したい 86 現在のままでよい 14

■農村での嫁不足について
せがれ夫婦の個室を作る 26
あとつぎが結婚すれば別居する 19
農業経営をあとつぎ夫婦にまかせる 55



戸籍や国民年金がおも
むずかしい印鑑証明

住民課

住民課は名前のごとく住民への奉仕を目的に、来庁者の立場を十分考慮して、つねに窓口をきれいにし、いけ花などをそえて、なごやかなふんい気をだすようにしています。また、始業前や昼休みなどの時間でも交替制

⑥そのほか住民に直接関係すること
このほか、職業安定所と連携し、職業の紹介なども行ないます。また裁判問題などを起こしたものに印鑑証明がなければなりません。これは証明一つで土地などが動く原因になるからです。ですから、親とか子であるといっても本人以外には絶対に証明を発行しません。どうしても本人が病気でこられないときは、必ず委任状が必要になります。窓口の一本化をめざし住民基本台帳の整備を進めています。台帳に切り替えた後は窓口ですべてのことができるようになりますので、今しばらくお待ちください。住民課には戸籍係、住民係、年金係があり、職員は青木課長ほか一三名。

わが家の設計

■住宅について

私たちが生活するうえで住居は絶対に欠くことのできないものであるところから、日当り、風通しがよく部屋の数も多い家に住みたいと望んでいる。さらに望みは大きく、古い田の字型の家に対して近代的な住居の新、改築を望むものが多く見受けられました。

- ▷近代的な住宅に新、改築したい
- ▷鉄筋の近代的建築にしたい
- ▷冷暖房装置を取付け、快適な生活をしたい
- ▷生活と生産の場を分離したい
- ▷採光通風をよくし、給排水を完全にして衛生的な生活を送りたい
- ▷間取りを改善して年寄り、若夫婦、子どもなどの個室をつくりたい
- ▷台所、浴場、便所(水洗、浄化そう付)を改善したい
- ▷防火設備を完備したい
- ▷草ぶき屋根を瓦にしたい
- ▷簡易な土間式応接室がほしい
- ▷住宅改善資金を借りたい
- ▷上下水道の設備がほしい
- ▷部屋数を多く2階建にしたい

■屋敷について

現在の屋敷は、生活と生産の場として同時に使われている。このため、住居と畜舎、作業場などの分離やゴミ及び下水処理施設の設置などが大部分の要望でした。

- ▷家畜舎を移動して衛生的な屋敷にしたい
- ▷屋敷の立木は高さを制限したい
- ▷こさ払いをして採光通風をよくしたい
- ▷屋敷は最低15aくらいとして、四季の果樹を植え、また庭園をつくりたい
- ▷交換分合を推進して屋敷と畑を地続きにしたい
- ▷建物を整理し、合理的に配置したい
- ▷住宅団地を造成して、生活と生産の場を分離したい
- ▷排水をよくし、多湿屋敷の解消をはかりたい

部落の設計

住民の日常生活や農業経営方式など、部落ぐるみでやることが多くなったことから、充実した集会所の設置や土地の改良、道路の整備、経営の協同化、冠婚葬祭の簡素化などの希望や意見が非常に多かった。

- ▷充実した公民館(集会所)を設立したい
- ▷公園をつくり、そのなかに児童遊戯施設や娯楽場を設備したい
- ▷土地の交換分合と改良をして、ほ場へ車で行けるようにし

皆さんの『田園都市』

意見を取り入れ

田園都市建設事業について、皆さんに依頼し、提出していただいた皆さんの「私の田園都市計画」と、意向調査がまとまりましたので、のせてみました。

ただいま町では、基本構想及び実施計画を立案中ですが、皆さんからの田園都市計画や意向調査にもとづき、要望や意見、改善点などをとり入れる予定になっています。

- たい
- ▷部落から部落へ通ずる通路を広げ、舗装したい
- ▷街路灯を設置したい
- ▷農休日を定め、時間の励行もはかりたい
- ▷家畜舎の団地化と共同飼育を行ないたい
- ▷農業団地をつくり、部落全部を農業法人としたい
- ▷共同炊事場をつくり、料理講習を行ないたい
- ▷適地適作の集団的栽培と農業用機械の共有化をはかりたい
- ▷開こん可能地を利用して共同果樹園を設置したい
- ▷年1回くらい部落全員で県内か近県の近代的農業経営を視察したい
- ▷月1回くらい全員で集り、レクリエーションをして親睦をはかりたい
- ▷冠婚葬祭を簡素化したい
- ▷公衆電話を設置したい
- ▷共同墓地を整理改善したい
- ▷託児所をつくりたい
- ▷モデル農家住宅をつくりたい

町及び農協の設計

■町にたいして

意欲的に農業の近代的経営方式を考えている者が多く、それにとまって基盤整備や道路の改良舗装をのぞんでいる。また、社会環境の改善と通信施設に対する要望が多くみられた。

- ▷未来の農業像をえがき、それに達するまでは具体的なプランをたて、全力を傾注して実現に努力してほしい
- ▷町の農業はおくれている。また、農民は眠っている。このことは立派な指導者がいないからだと思う。農民をぐいぐい引張って行くような人がほしい
- ▷農耕地の基盤整備を推進してほしい
- ▷山林の開発、林道の新設、これを利用して観光の開発を行ない、生産物を販売するようにしたい
- ▷町と農協で畜産、園芸の開発と指導をしてほしい
- ▷国有林の払下げを進め、協同の放牧場をつくってほしい
- ▷町に工場を誘致し、出稼ぎ労働力を活用する方策を考えてほしい
- ▷道路の整備舗装を促進し、町内循環バスの運行をのぞむ
- ▷火葬場を設置し、土葬をやめさせるよう指導してほしい
- ▷町内の優良農家を指定して、経営内容を広報にのせて町

- 民の参考にしてほしい
- ▷総合病院を設置してほしい
- ▷上下水道の設置をのぞむ
- ▷プールの設置をのぞむ
- ▷有線放送を自動化してほしい
- ▷筑波山ろくは将来観光地となる公算が強く、地価も高くなると思うので、今のうちに買っておくとい
- ▷河川改修を促進されたい
- ▷ごみ収集車、衛生車を定期的に巡回してほしい
- ▷町営の駐車場をつくってほしい
- ▷各種生産団体の整備統合をし、助成をやめてもっと有効に使ってほしい

■農協に対して

生産から販売まで一貫した指導体制の確立、生産団体の育成強化や近効農村としてのありかたなどの要望が大多数を占めていた。

- ▷営農から生産物の販売まで、一貫した指導体制を確立してほしい(とくに果樹、そさい)
- ▷農産物の流通対策と合理化に力をいれてほしい
- ▷各種生産団体による代議員制を設け、発展策を考慮する必要があると思う
- ▷近効農村として、農産物の加工、販売に研究改善策をたてる必要があるのではないか
- ▷購売部を拡充するとともに、移動マーケットがほしい

地区の最高収穫者

昭和42年度		
地区	氏名	収穫量(kg)
柿岡	島田 四郎	603
小幡	広瀬 政男	528
芦穂	中島 恵市	555
恋瀬	杉田 正一	519
瓦会	比企 政男	564
園部	飯村 清	1,435
林	吉川 政夫	505
小桜	関 治久	740

	昭和42年	昭和43年
養蚕家	630戸	670戸
桑園	156ha	170ha
収穫量	131,500kg	150,000kg(目標)

春蚕も終り、初秋蚕の掃立てが八月一日に行なわれました。現在、養蚕は農業の重要な

のびてきた『養蚕』

今年は1億5千万円見込む



宇治会出身の真家さん
37年から瓦会小へ
学用品を贈る

瓦会小学校へ、昭和三十七年から学用品を贈りつづけている人があります。贈り主は、大字宇治会出身の真家準吾さん(四〇)写真で、現在警視庁任原警察巡査長をしており感謝されています。

真家さんは、母校の子どもたちのことを考え、「十分に学用品をもっていない子どもや、家庭的にあまり恵まれない子どもに分けてください」といって、長い間にわたり、毎年えんぴつ(一、五〇〇本)やノート(五〇〇冊)などを贈りつづけてくれたものです。学校では、真家さんの希望にそうように、恵まれない家庭の子どもたちに分けてあげており、子どもたちや父兄、学校からたいへん感謝されています。

な一部門として、また、畑作地帯における有利な作物として、農業所得の確保に大きな役割をはたしています。

町内の養蚕家は年々増えており(上表)、昭和四十三年度には六七〇人、耕作面積も一七〇ヘクタールになり、収穫目標を約一五〇、〇〇〇kgに設定しております。これを金額に換算しますと、約千円ぐらいといえますから、今年は一億五千万円ぐらいの収入が見込めるわけです。

平均反収も約十万円といわれ、今後の見通しも明るいとところから、今年も新植改植をあわせて約二十万本の桑苗が植えられる予定です。

これからの生糸需要は、長期的にみても相当拡大されるといわれますが、養蚕によって所得を向上させるには、小規模から大規模にし(少なくとも五〇アール以上の桑園がほしい)、屋外での飼育とか、機械化による省力化をはからなければならぬといえるでしょう。

現在の養蚕家も、これから養蚕を始める人も所得の向上を考えて、大規模経営と省力化につとめてほしいものです。(写真は、稚蚕の掃立て―八郷稚蚕共同飼育所で―)

田園都市建設への住民の意見が数多く寄せられ、計画の作業は順調に進んでいるが立派な計画ができたばかりでは田園都市は実現しない。計画の実施が問題だ。

個人の利益だけを考える人があると計画もむだ。個人の幸せも遠のく。

社会の一員であり、社会の恩恵を認識しての協力が、田園都市実現のカギ。

「社会教育」とは 00
 社会教育無用論の出てい
 る昨今、私たちは今、その
 社会教育の第一線の現場で
 公民館運営の責任者という
 立場に置かれている。
 この現実のなかの自分を
 じいっとみつめて、つくづ
 く考えさせられることは、
 なんと社会教育という仕事
 が、あまいで、スジガネ
 がなくて、目標がはっきり
 しないで、何をやっている
 のやらわからないというの
 がほんとうの感じである。
 私たちが無能者であるゆえ
 んと思ひ、ひたすら勉強と
 研修にいそしんでいる。

例えば「嫁と姑」 00
 例え「嫁と姑」の問題
 でも、すいぶん長い年月の
 間、家庭の重要問題として
 婦人研修のテーマとして論
 じられてきた。しかし、本
 質的にいまだに解決された
 わけではない。社会状況が
 スピードアップしてきたか
 らといって、「家つき、カ
 ーつき、ババアぬき」とい
 うのはまだ都合のよい流行
 語でかたづけようとしてい
 る。

「社会教育」の むずかしさ

とところが、現実はその無
 責任な流行語で解決され
 るべき性質の問題ではない
 それほど日本の社会は幸福
 ではないし、それほど社会
 福祉行政は充実していない
 パパをぬいたほうがいい
 かもしれないが、ぬかれた
 パパはどうするのか、その
 対策が万全でないところ
 に社会問題が現存する。
 「嫁と姑」の問題は日本
 古来の家族制度の残がいで
 あり、日本特有の住宅構造
 の影響であり、かつまた嫁

と姑の二人だけの人間関
 係のなかで考え解決を図
 るうとするところに誤り
 がある。もっともたいせ
 つなのは、嫁と姑の間に
 厳然として、一人の男性
 がいることである。
 この男性からみれば姑
 は母である。血の通った
 肉親である。母からみれ
 ば可愛い息子であり、
 嫁からみれば愛する夫で
 ある。肉親の情愛と夫婦
 の愛情との三角関係の心
 のかっとうをどのよう
 に社会教育活動の路線に乗
 せるかが本質的な教育の
 根源ではなからうか。

今後のねらい 00
 これからは、やはり、
 四、五人の小さな集団の
 なかで語り合うべきであ
 り、集団と集団との意見

の調整を図り、総合的に
 集約がなされ、適切な教
 育活動がなされなければ
 ならない。だから、これ
 からの社会教育は、無論
 どころかたいへんに有用
 論を展開しなければなら
 ないと思うのである。
 けっして急ぐ必要はな
 い。近代社会の機械文明
 や商業的マスコミにまど
 わされることなく、自己
 を確立することに努力し
 ようと欲すれば、そこに
 もう社会教育の場が展開
 されるはずである。

この講座は長い間田村
 公民館長が担当し、豊富
 な知識を駆使して執筆、
 皆さんからご愛読いただ
 いたことを感謝します。
 来月号からは新しい企画
 のもとに再出発しますの
 でよろしくねがいます。

国指定 佐久良東雄旧宅 復元工事すすむ



定されている
 母屋と長屋門
 の老朽化がは
 なたしく、
 屋根ふきがえ
 屋敷しなど全
 面的な必要に
 せまられてい
 たものです。
 工事は、四
 十二、二十三
 年度の二カ年
 継続事業で、
 国の四百十二
 万九千円の補
 助をはじめ、
 県、町の補助
 金及び所有者
 の飯島富忠さ
 んの負担金な
 られています。

事や塗装工
 事には九
 月からは
 り、十二月
 末までに完
 成しようと
 委員会の委嘱をうけて来町
 している、文化財修理専門
 係官の監督によって行なわ
 れています。

八郷町でただ一つの国指
 定文化財である浦須の「佐
 久良東雄旧宅」は、いま復
 元をかねた修理工事が、東
 雄旧宅修理委員会(委員長
 は町長)によってすすめら
 れています。
 これは、ここ数年來、指

八郷町でただ一つの国指
 定文化財である浦須の「佐
 久良東雄旧宅」は、いま復
 元をかねた修理工事が、東
 雄旧宅修理委員会(委員長
 は町長)によってすすめら
 れています。
 これは、ここ数年來、指

国民年金制度には、強
 制加入のほかに、任意加
 入できる道があります。
 そこでサラリーマンの
 奥さん、すなわち、ご主
 人が厚生年金などの被用
 者年金制度に加入してい
 る人の奥さんも加入を希
 望すれば、申し出をした
 と時から任意加入できる
 仕組みになっています。
 これは、サラリーマン
 の奥さんについてみます
 と、ご主人の被用者年金
 制度による保障があるも
 ののその保障は十分でな
 く、また奥さん自身がケ
 ガや病気を患って障害者
 になったような場合、ご主
 人の被用者年金制度から

国民年金に任意加入制度
 将来に備え奥さんもどうぞ！
 奥さんが任意加入して将来
 に備えています。
 あなたの家庭の幸せを築
 くために、一日も早く加入
 するようおすすめします。
 加入できる奥さん
 ①二〇歳以上で、明治四十
 二〇歳以上で、明治四十

昭和四十四年一月から
 はそれぞれ五十円増額
 されます。
 ■保険料の納付
 役場から保険料納入通
 知書を送りますので、そ
 れによって納めてくださ
 い。なお、保険料を一年
 分以上まとめて納めるこ
 とができる割引前納の方
 法もあります。
 ■納付による保障
 任意加入しますと、か
 け金と年数によって、老
 令年金、障害年金、母子
 年金、死亡一時金などの
 給付による保障がありま
 す。なお、くわしいこと
 については住民課でおた
 づねください。

来年は八郷町で開く ふるわなかつた郡大会



善戦、優勝したバレーボール
 —玉里村との対戦—

このなかでもっとも目ざ
 ましい成績をあげたのが、
 青年の部の女子バレーチー
 ム。決勝戦で出島チームと
 対戦、接戦の末ふり切って
 優勝、県大会の出場権を獲
 得した。
 なお、来年度は大会の会
 場を八郷町に移して開かれ
 るが、青年、一般の人たち
 の奮起によって、優勝をも
 たらしてほしいものです。

この大会には、全国四六
 都道府県から可搬動力ポン
 プと自動車ポンプの部に代
 表チームが出場して、覇を
 競うことになりました。
 当日は晴天に恵まれ、炎
 天下のもとにおいて陸上、
 バレー、柔剣道などの競技
 が行なわれ熱戦を展開した
 八郷町もこの大会に参加
 したが、総合ではふるわな
 青年の陸上の部で善戦、二
 位になった。

第一回全国消防ポンプ操
 法大会が、きたる十月十五
 日、東京で行なわれること
 になり、当町消防団が茨城
 県代表として、自動車ポン
 プの部に出場することにな
 りました。
 この大会には、全国四六
 都道府県から可搬動力ポン
 プと自動車ポンプの部に代
 表チームが出場して、覇を
 競うことになりました。
 当日は晴天に恵まれ、炎
 天下のもとにおいて陸上、
 バレー、柔剣道などの競技
 が行なわれ熱戦を展開した
 八郷町もこの大会に参加
 したが、総合ではふるわな
 青年の陸上の部で善戦、二
 位になった。

俳句
 水屋の暖簾せわしく皆動く
 付添えの水着の母よく泳ぎ
 施飯鬼飯遠う目に飯鬼が足洗ふ
 朝露にぬれてひとしお鮮かに木の間に映ゆるあじさいの花
 夏草の生え茂りたる峽ふかく白百合の花咲けり清し
 くさむらも匂ふばかりの日盛りを水菓商なふ鈴の音通ふ
 猪内 高久 長男
 加生野 田村 華舟
 金指 関口 双峰

自動車ポンプ 県代表で出場

出場の選手の名前は、次の
 とおりです。
 舟橋保(柿岡) 吉田広司
 (〃) 倉持重男(下林)
 込山一夫(小幡) 谷島博久
 (瓦谷) 中島政男(〃)
 岡野和夫(〃) 桜井義昭
 (〃) 細谷忠一(片野)
 なお、今大会は第一回の
 ため、優勝、準優勝は決め
 ないで、上位六チームが入
 賞します。

俳句

俳句 増子海哉選
 短歌 吉田次郎選
 俳諧 林 嶺月選

蚊取り線香
 蚊取り線香を中途で消
 すには、クリップとかア
 ルミの物干しバサミをは
 さんだりしますが、火の
 ついている部分にロウソ
 クを押しつけるとよい。
 つぎに火をつけるときロ
 ウがしみこんでいるので
 一本のマッチで簡単につ
 きます。

くらしのそと

「ジンマシン」
と食べもの

ジンマシンは、昔から
 日本人に多い病気の一つ
 にあげられています。
 ジンマシンがおこる原
 因は、いろいろ考えられ
 ています。食べ物や薬
 品の中毒でおこるもの、
 アレルギイをおこしやす
 い人で、体質にあわない
 食べ物を食べたときにお
 こるもの、ケムシ、カ、
 ノミなどに刺されたとき
 や、下痢や便秘など胃腸
 を悪くしている場合など
 のときにできます。
 食事については、アレ
 ルギイをおこしやすしい食
 品がわかっているときは
 食事をなからそのものを
 はぶくことです。カル
 シウムはアレルギー性疾
 患にいいのでサクラエビ
 ニボシ、メザシ、トウフ
 など多く食べるように
 しましょう。
 血液は、アルカリ性の
 ほうがいいので、アルカ
 リ性食品を多めに取るよ
 うに心がけてください。
 カラシ、トウガラシ、
 コショウなどアルコール
 飲料や、お茶、コーヒー
 など刺激物はさげまし
 ゃう。